

地域連携室 “あざれあ” 便り 44号



太陽がまぶしい季節となりました。日頃より地域連携室「あざれあ」の活動に対しご理解、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。



今回は、6月に開業医の先生方にご協力いただきました「病診連携に関する意見調査」結果がまとまりましたので、概要をご報告いたします。（なお、同様の調査を後日病院医師に対しても実施する予定です。ご協力よろしくお願ひ申し上げます。）



開業医に対する「病診連携に関する意見調査」結果報告

- 1) 調査目的：切れ目のない病診連携を進め「在宅医療介護連携」に医師会員の意向を反映させ、会員の医業発展に資する退院調整ローカルルールづくりを実現する。
- 2) 実施期間：平成29年6月1日（木）～平成29年6月30日（金）
- 3) 対象者：東広島地区医師会会員のうち開業医101名
- 4) 回答者数（回収率）：28名（27.7%）



【設問】

1. 開業医から病院への入院紹介に関する設問



(1) 入院紹介に対する病院の対応について	(2) 入院紹介時の病院の対応への意見
<p>■ 満足 ■ 不満 ■ どちらでもない</p>	<p>■ 全ての病院の対応に不満 ■ 一部の病院の対応に不満 ■ 病院の対応が一律でない事 ■ その他</p>
<p>（自由記載；抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般的に対応は良いと思います。 ・病院によっても差があるが、同一病院内の担当医師により著しい差を感じることもある。 ・診断名や途中経過をなるべく早期に教えてほしい。 ・入院後早い時期（翌日から2日後程度）に簡単でかまわないので、返事を頂きたい。 ・通常の入院紹介には問題ないが、緊急時（夜間も含めて）紹介が困難なことがある。 	

2. 開業医が紹介した患者の退院に関する設問

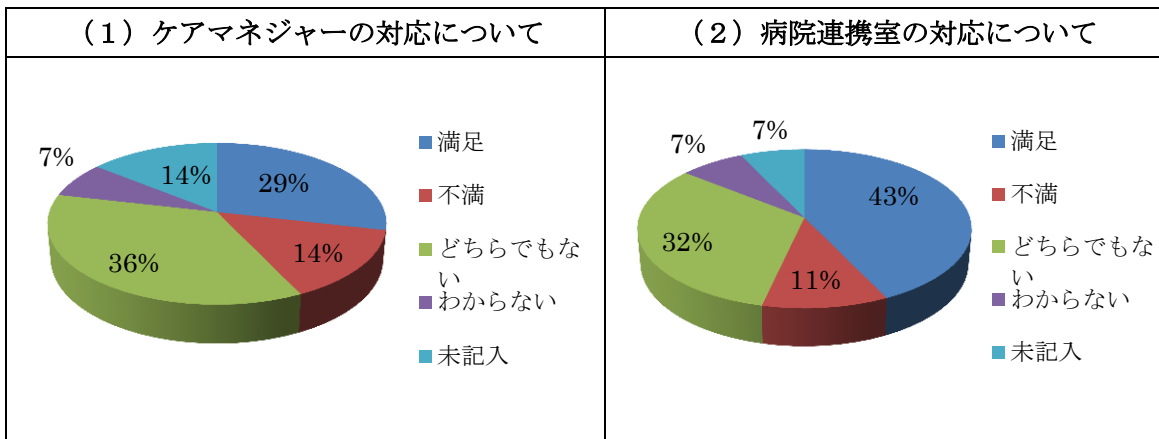


(1) 患者退院時の病院紹介元への連絡	(2) 退院時の病院の対応への意見
<p>■ 連絡がある ■ 連絡はない ■ 病院により差がある ■ その他</p>	<p>■ 全ての病院の対応に不満 ■ 一部の病院の対応に不満 ■ 病院の対応が一律でない事に不満 ■ その他 ■ 未記入</p>

(自由記載；抜粋)

- ・退院時の返書がないケースがあり、予後や通院状況がわからないケースがある。
- ・悪性腫瘍の場合は、今後の治療計画や予想される予後等わかる範囲で教えてほしい。
- ・診断、治療経過を知りたい。
- ・退院後に転院する場合でも、在宅で他院のフォローとなった場合でも、簡単な報告をもらいたい。

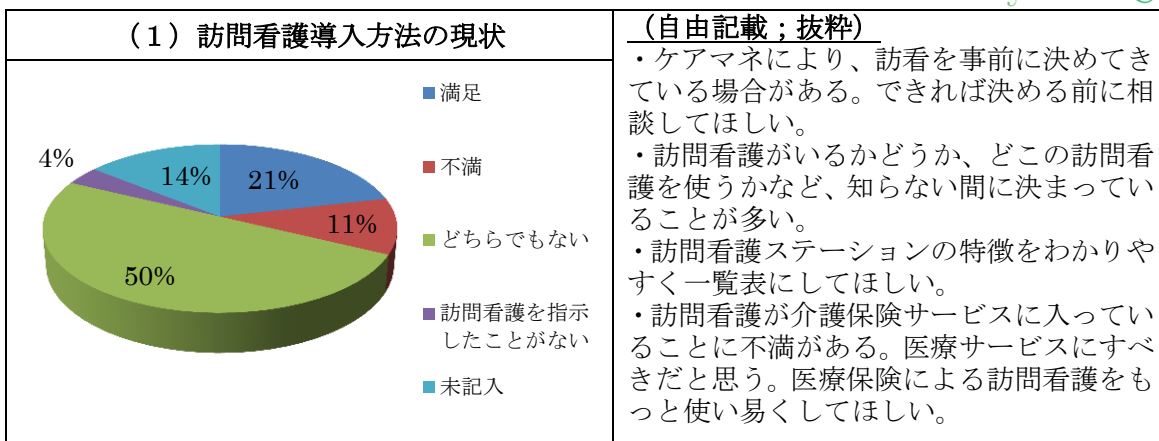
3. ケアマネジャー・病院連携室の対応に関する設問



(自由記載；抜粋)

- 1) ケアマネジャーに対する意見
- ・介護サービスがすでに組み込まれていて、当院の往診時間に合わない時があります。できれば往診時間帯など配慮してほしい。
 - ・事前に何の連絡もなくプランだけが先走っているケースがある。
 - ・ケアマネジャーからの情報が少ない。
 - ・サービスの種類や量に関して情報を共有する場（カンファレンス）に参加しやすい状態に調整してほしい。
 - ・退院調整は介護保険サービスによるケアプランが主な仕事と考えられているようだが、まず医療体制をどうするか、相談が欲しい。
- 2) 医療連携室に対する意見
- ・ケアマネジャーに丸投げ（遠慮）せず、病院から診療所への直接のやり取りも必要。
 - ・伝えたくない情報（Family、医師への不信など）、病名のみならず、今後の展望や、ICの内容、ナースの情報シート等全て大切な情報と考えてほしい。

4. 在宅医療を受ける場合の訪問看護の導入に関して



調査にご協力いただきまして、心よりお礼申し上げます。今後とも東広島市における切れ目のない病診連携、退院調整ルールづくりに向けて、ご理解・ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

